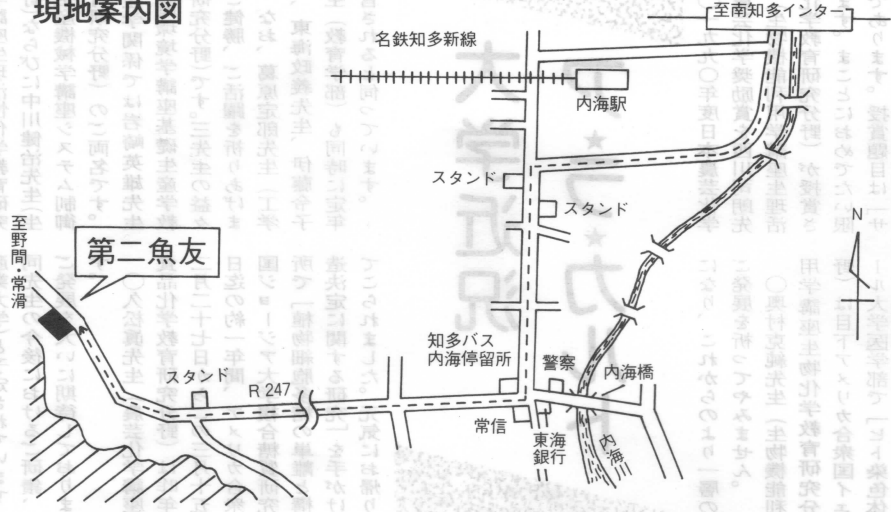


平成2年度 三翠化学会総会開催のご案内

現地案内図



日時●平成2年5月19日(土) 15時より
 場所●第二魚友 ☎(0569)62-2111
 知多郡南知多町大字内海字口揚4-6
 (新名古屋から名鉄・知多新線で「内海」駅まで約1時間、内海駅より送迎バスで約5分)
 会費●5,000円

東海支部総会併催

平成2年度三翠化学会総会を五月十九日(土)に愛知県知多内海にて開催致します。万障お繰り合わせの上ご参加いただきますようお願い申し上げます。

右記のように、平成2年度総会は、東海支部と共催で愛知県下にて開催することになりました。ご承知のように本会はすべて総会を中心として運営されています。一人でも多くの会員の皆様方にご出席いただき、本会の運営にご意見を賜りたいと思っております。また、併せて会員相互の親睦をはかりたいと思っております。

なお、総会当日は土曜日です。宿泊されて、ゆっくりとクラス会など計画されてはどうでしょうか。

同封のはがきにて出欠のご返事をお願い致します。
 締切日は五月十日。
 会長 渡辺和巳

三翠化学会

(題字は稲川先生)

第32号
 平成2年3月31日発行
 三翠化学会
 津市上浜町1515
 三重大学農芸化学コース内
 電話/津(0592)32-1211
 振替/名古屋9-59345
 印刷/株式会社あるむ
 田(052)332-0861大8長谷川正一

今春卒業予定者の就職・進学状況

(4年生クラス担任) 山田 哲也

今年度は第二世代ベビーブームの影響で、入学時に農化コースも定員を二割増の36名とした年に当たりますので、四年前担任になった際は就職等を心配しました。しかし、御存知の好景気で逆に全く求人に応えられない状況となりました。

況となりました。この理由の一つは例年になく向学心に燃えた人が多かった(う)せいで、大学院への進学者が15名(1名は名大、他は三重大)に達したことにあります。しかし私も教官にとり残念なことは、今年も38名の卒業予定者中女子9名全員が就職希望で進学希望が皆無だったことです。

今年度は第二世代ベビーブームの影響で、入学時に農化コースも定員を二割増の36名とした年に当たりますので、四年前担任になった際は就職等を心配しました。しかし、御存知の好景気で逆に全く求人に応えられない状況となりました。

「新しいお酒・乙女の夢」

浜野雪美 (平成2年3月卒)

今回は、若き乙女心に映りゆくお酒の新製品をそこはかなく書き綴らせていただきました。思いがまま手始めに、酒ビンを女の人の型に変えてしまおうというはどうでしょうか。これは、手頃なお値段のお酒の中に、お手頃な値段で売ってしまおうという大量生産大量販売方式というの一案ですが、私としては、高級志向的、少数限定販売方式をお勧めしたいと思います。

お値段の方は少々お高くなりますが、あくまでもこのお酒は気品あふれる極上のイメージで売るのがよろしいかと思えます。酒名にも、極上の女の人をイメージして「吉祥天女」揚貴妃などなど。

この商品は、中高年の男性をターゲットにさせて戴きました。さて、限定的で思いつきまされたのは、贈り物として贈るお酒でございます。贈る人にとり贈られる方が限定されているのですから、思い切ってネームをラベルに入れてみましょう。といたしまして、白地に黒で〇〇様では味気なさすぎます。黒地に金、もしくは真紫に銀の文字を散らばらばらめまして

Dear O O From O O... バレンタインデー前の一か月の限定注文販売として勝負致します。お酒を飲んだら、後は捨ててしまおうというのには、やるせない寂しさを感じてしまうのでございます。

飲んだ後も、飾って見せたい。と味気ないからお酒でアクセントをつけるのでございます。キウウリ、ニンジン、セロリ、など色とりどりの野菜スティックを軽くお酒に入れ、皆でほろほろ食べるというのは、パーティーにもってこいのように思われます。

暖かい御言と御支援をお願いいたします。

今回は、若き乙女心に映りゆくお酒の新製品をそこはかなく書き綴らせていただきました。思いがまま手始めに、酒ビンを女の人の型に変えてしまおうというはどうでしょうか。

これは、手頃なお値段のお酒の中に、お手頃な値段で売ってしまおうという大量生産大量販売方式というの一案ですが、私としては、高級志向的、少数限定販売方式をお勧めしたいと思います。

お値段の方は少々お高くなりますが、あくまでもこのお酒は気品あふれる極上のイメージで売るのがよろしいかと思えます。

飲んだ後も、飾って見せたい。と味気ないからお酒でアクセントをつけるのでございます。

飲んだ後も、飾って見せたい。と味気ないからお酒でアクセントをつけるのでございます。

随想 ザ・定年

専一 若林 長生

今回、定年退職を前に何か感想を書けとのことで、私が名指しをされました。私共の同期では、すでに定年退職をされた第二の職場で活躍されている方々が多いのですが、それは私共の学年は戦後の混乱がピークの昭和二十一年に入学のため、年長者は妻帯している者、最年少者といつたような情報もあつて、とても出向くような勇気もありません。また家庭の事情もそれを許さなかつたような理由でした。

卒業してもこれといった就職先もなく、家でぶらぶらしていつか中学校の教師にならなかつた。随分おつかい思いました。その最年少者も定年を迎える時期に到達したわけですが、高校教師としてこの四十年間を可もなく不可もなく、今のところ、若き乙女心に映りゆくお酒の新製品をそこはかなく書き綴らせていただきました。

卒業してもこれといった就職先もなく、家でぶらぶらしていつか中学校の教師にならなかつた。随分おつかい思いました。



大嫌いから誇りに変わる

専二 中川 潔彦

ついてみたら四十年も経過しており、年月のたつのがあまりに早いのを痛感いたします。それにしても我ながらよく耐えたと思う昨今です。世間では教師稼業はとなく気楽な商売と思われ勝ちですが、なかなかそれなりに気苦労も多い職業です。私共はこの世界にあつて先輩もなく、また普通科で生きていくのは、何かにつけ辛いことも多々ありました。むしろそのことが、誰にも甘えることなく頑張った根源もわかりません。何もかも手探りで、高校教育のプロとして、どうにか皆様に最後を指さされない程度に、また最後の勤務校を進学高校の教師として終わることができました。このことは、なんといいても三翠化学会員の有形・無形の援助の賜物と感謝しております。

後から聞いた話では、三重高農・農専卒は大卒キャリア組として目ざされていると...

後から聞いた話では、三重高農・農専卒は大卒キャリア組として目ざされていると...



35周年記念クラス会

大学2回生 於・湯の山温泉

初秋の青空のもと、九月三十日午後一時に母校正門前に集合する。

集った顔ぶれは、川村、木根、桑原、小林、嶋井、鳥羽、中川、中西、橋本(見)、服部、深尾、毛利、沢田、数本の十五氏である。

嶋林氏の骨折りで校庭にカオリヒバ(沢田氏寄贈)の記念植樹を行う。その後建設中の生物資源学部棟等、すっかり変わった構内を見学後、懇親会場である湯の山温泉の新湯の山グリーンホテルに向かう。

会場では赤木先生をお迎えし、直接会場に来る角田、近藤、中島の三氏を待つ間、露天風呂に入り初秋の夕景色を楽しむ。会はお互いの健康を祝い乾杯のあと、赤木先生の大学赴任当

時からの思い出を交えたご挨拶を頂き、続いて夫々の近況を報告しあった。

宴が進むにつれ、学生時代の思い出話に花がさき、仕事の事、趣味の事、子供の事等に話が弾み、年令を忘れて酒量が増え、赤木先生の詩吟を皮切りに、嶋林氏の美声、角田氏の甘い声に時のたつのを忘れる一夜であった。

翌朝は、午前八時過ぎに食堂に集合、朝食後、所用で帰路につき人を送りだし、単独徒歩で御在所山頂へ登る毛利氏の健脚を賞賛しながら、ロープウェイで山頂へ登る。

爽やかな空と景色を楽しみ下山、来年の名古屋での再会を約して散会した。

(服部 記)



○生物資源学部長に野田宏行教授が選出されました。熊澤初代学部長の任期満了によるものであり、新学部長の任期は平成元年十月一日から二年間となっております。昭和七年のお生まれで、水産資源化学講座に所属しておられます。現在のご専門は水産資源生物化学です。

○農学部長に長田昇教授が選出されました。中川健治前学部長の任期満了に伴うものであり、任期は平成元年十二月五日から平成三年三月三十一日迄となっております。昭和四年のお生まれで、農業土木学講座に所属しておられます。現在は土地利用学がご専門です。

○先生には、生物資源学部発展の将来がもたらしている「大学院博士課程設置」をはじめとする色色な重要課題の解決に、ご努力、ご活躍されることを大いに期待しております。

○すでにご退官されました岩本・滝・北岸・奈良・赤木・松嶋・山口の諸先生はいずれも極めてお元気で活躍中であります。益々の健康を祈りあげます。

○来る三月三十一日付で定年退官される先生は、農学関係では熊澤善三郎先生(生物機能利用学講座生理活性化学教育研究分野)ならびに中川健治先生(生物生産機械学講座システム制御教育研究分野)の二名です。

○久松眞先生(農芸化学講座食品化学教育研究分野)は昨年二月二十七日からこの三月十五日迄の約一年間、アメリカ合衆国ジョージア大学複合糖質研究所で「植物細胞多糖の単離と構造決定に関する研究」を手がけておられました。元氣にお帰り

○一九九〇年度日本農芸化学会農芸化学奨励賞を西川司朗先生(生物機能利用学講座生理活性化学教育研究分野)が受賞されました。またにおめでたい限りでありました。授賞題目は「サイトカニン活性物質の構造・活性相関に関する研究」であり、農芸化学大会(三月三十日、四月二日)の初日(三月三十日)に授賞式(福岡市電気ホール)に授賞講演は三月三十一日(九州)

○奥村克純先生(生物機能利用学講座生理活性化学教育研究分野)は目下アメリカ合衆国イェール大学医学部で「ヒト染色体遺伝子地図の作成に関する研究」のため留学中です。期間は今年一月二十八日から来年の一月三十一日迄の約一年です。同先生の活躍を祈ります。

○生物資源学研究所修業課程

になり、これからのより一層の発展を祈つてやみません。

○武田進先生(生物機能利用学講座生理活性化学教育研究分野)は目下アメリカ合衆国イェール大学医学部で「ヒト染色体遺伝子地図の作成に関する研究」のため留学中です。期間は今年一月二十八日から来年の一月三十一日迄の約一年です。同先生の活躍を祈ります。

○生物資源学研究所修業課程

生物資源利用学専攻第一回修了生(一名)農芸化学関係八名、水産資源化学関係二名がめでたく農学修士の学位を授与されました。

○農学部農芸化学科第三十八回卒業生三十七名(内、女子九名)がめでたく卒業致しました。

先輩諸氏には、よろしくご指導ご鞭撻をいただきます様お願い致します。

○生物資源学部第一回生は、この四月には早くも三年生になります。農芸化学コースの学生は四十名で、その内女子が二十一名です。これからの成長振りがたのしみです。

○学長に武田進先生が再選されました。大学ならびに学部発展に取って、非常に重要な時期だけに、学長のご尽力、ご活躍を大いに期待しております。

○学内共同利用の附属教育研究施設として、遺伝子実験施設と地域共同研究センターの新設が同時に認められました。大学ならびに生物資源学部の発展に大いに寄与するものと期待する所大なるものがあります。

○三重大学国際交流事業後援会が結成、発足しました。三重大学や各学部においては、すでに諸外国の多くの大学と学術交

ア★ラ★カルト

○農学部農芸化学科第三十八回卒業生三十七名(内、女子九名)がめでたく卒業致しました。

先輩諸氏には、よろしくご指導ご鞭撻をいただきます様お願い致します。

○生物資源学部第一回生は、この四月には早くも三年生になります。農芸化学コースの学生は四十名で、その内女子が二十一名です。これからの成長振りがたのしみです。

○学長に武田進先生が再選されました。大学ならびに学部発展に取って、非常に重要な時期だけに、学長のご尽力、ご活躍を大いに期待しております。

○学内共同利用の附属教育研究施設として、遺伝子実験施設と地域共同研究センターの新設が同時に認められました。大学ならびに生物資源学部の発展に大いに寄与するものと期待する所大なるものがあります。

○三重大学国際交流事業後援会が結成、発足しました。三重大学や各学部においては、すでに諸外国の多くの大学と学術交

流をしており、さらに多くの外国大学等からの交流申し入れがあります。一方、留学生も年々増えつつありますが、国際交流を推進するには、国の予算のみでは充分なことが出来ないのが現状であります。

このたび、三重大学の国際交流事業(外国人研究者の招聘及び外国人留学生への援助・地域における国際交流事業の相互協力・国際交流及び国際会議等の事業並びに教職員の海外学術研究への援助・その他国際交流事業に必要な援助の推進のため、三重県商工会議所連合会会長金丸氏が発起人代表となつて経済界等から国際交流事業後援会が結成され、三重県内外の企業等を始め卒業生ならびに学内教職員等にお願ひして広く募金活動が行われています。募金目標額は二億円で、その期間は平成元年十二月から一年間(目標額に達しない場合は、さらに一年間延長の予定)となっております。

三翠化学会会員諸氏にも既に趣意書ならびに募金依頼状が届いていることと思ひますが、何卒よろしくご協力を賜ります様お願い致します。

(嶋林幸英)

木曾三川の水郷公園に近い、三重ながしま荘で、十月七日実施された。参加者は後記のとおり、十六名で、この中には多くに参加を希望されて、ご出席下さったドイツ語の恩師嶋川義之助先生(七十一才)が入っている。

今回の幹事は桑名存住の西山(ヤマモリ食品・本社工場長、岡本(庄野)製粉・前工場長)とあって準備万端整っていた。

三重ながしま荘は東名阪自動車道の長島インター北側約二キロのところにあって、いわゆる長島温泉とは同じ三角洲であるが、その北端に位置し、閑静なところである。広い敷地の外周にはミモザが繁っており、異国情緒をさそふ。

真新しい木の香のただよぶ部屋で、一時くつろいだあと、豊富な温泉に身を沈める。泉質はアルカリ単純泉ということである。湯つたり気分、リラクセスした雰囲気の中で、会が開かれた。

代表幹事・福田(井村屋専務)の挨拶、嶋川先生の祝辞と例に進行されたが、大変お元氣な恩師のご出席とあって、四十余年を忘れて、なつかしい学生時代にうたった、ハイデン・レーゼラインを大合唱する場面もあった。

幹事の乾杯のあとは、新鮮で、美味な海の幸をさかんに互いに酒をくみかわし、有意義に、親睦を深めあった。

酒といえば、大吟醸「子の日松」がさし入れられた。桃井盛田株式会社(前工場長)が精魂打ち込んでつくった肝入りの酒である。その芳醇さはさすが名酒であった。

なお、翌日は木曾三川水郷公園、多度神社を経て、大黒屋の鯉料理に舌鼓をうった。次回の幹事は高橋(徳島、徳島県食工試前所長に決定して散会した。

出席者 嶋川先生、青木、岡本、清水、高橋、西川、西山、服部、樋口、福田、福田、藤本、前田、水谷、桃井、吉田 (吉田記)

平成元年大1クラス会

専門二回 海上正也氏には、平成元年十二月二日急逝され、同日二日松阪市において告別式が行われましたので、同級生の竹内巖、岡本俊郎、中川潔、山本 忠、佐々木敏雄の五名が参列いたしました。

氏は、昭和六十二年三月、三重県企画部統制課参事を最後に同県を退職された後、同県松阪土木事務所電算処理の指導に当たってみえましたが、文字とおりの温かな性格のうえ誠に勉強家で、三重県における諸統計

の紅一点とみれば、ますますその輝きをまし、同じような苦労にもかかわらず、この違い、我がクラス会は、卒業以来定期、不定期と回数を重ね、それぞれの歩道の違いにもかかわらずますます盛り上りをみせています。今後も各人の心のより

どころの一つとして、大切にしていきたいことでしょう。

昨年の秋はあたたかく、おかげで12月にもかかわらず、京の秋が楽しめる、5年先(静岡県、10年先(沖繩県)のクラス会の開催を約束して、晩秋の京都をあとにしました。(北浦記)



平成元年大1クラス会出席者

海上正也氏逝く

専門二回 海上正也氏には、平成元年十二月二日急逝され、同日二日松阪市において告別式が行われましたので、同級生の竹内巖、岡本俊郎、中川潔、山本 忠、佐々木敏雄の五名が参列いたしました。

氏は、昭和六十二年三月、三重県企画部統制課参事を最後に同県を退職された後、同県松阪土木事務所電算処理の指導に当たってみえましたが、文字とおりの温かな性格のうえ誠に勉強家で、三重県における諸統計

の紅一点とみれば、ますますその輝きをまし、同じような苦労にもかかわらず、この違い、我がクラス会は、卒業以来定期、不定期と回数を重ね、それぞれの歩道の違いにもかかわらずますます盛り上りをみせています。今後も各人の心のより

どころの一つとして、大切にしていきたいことでしょう。

昨年の秋はあたたかく、おかげで12月にもかかわらず、京の秋が楽しめる、5年先(静岡県、10年先(沖繩県)のクラス会の開催を約束して、晩秋の京都をあとにしました。(北浦記)



平成元年大1クラス会出席者